

# 交通安全かわら版

令和7年2月  
茨城県警察本部交通総務課  
No. 6

～ 令和7年1月末の交通死亡事故～

## 令和7年1月末の交通死亡事故の特徴【発生件数12件、死者12人】

- **本県の死者 12人** 前年比 **+5人** **全国ワースト第3位**
  - ◇ 人口10万人当たり 0.43人 (全国ワースト第3位)
  - ◇ 自動車1万台当たり 0.05人 (全国ワースト第5位)
  - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.22人 (全国ワースト第16位)
- **全国の死者数 234人、前年比 +14人 (増減率 +6.4%)**

- ◆ 「高齢者」の死者数 **7人** (構成率 58.3%)、前年比+2人 (全国ワースト第4位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は**1件**、前年比±0件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は**5件**、前年比+1件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は**1人**、前年比-1人
- ◆ 県央地域で**6人** (構成率 50.0%)



### 【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 <b>3人～ 水戸市(+2)</b> 2人～ ひたちなか市(+2)
(2) 第1当事者の年齢層 (件)	◇ 60歳代 4件(+3), 20歳代(+1), 40歳代(+2), 50歳代(+1), 70歳以上(-1) 各2件 ◇ 高齢者 5件(+1), 青少年 0件(±0)
(3) 第1当事者の違反 (件)	◇ <b>運転操作不適(+1), 歩行者妨害(+2) 各2件</b> 信号無視(+1), 最高速度(+1), 一時不停止(+1), 右側通行(±0) 各1件, その他4件
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 1件(±0)
(4) 状態	◇ <b>四輪車 7人(+4)</b> うち同乗 1人(+1), <b>歩行者 4人(+2)</b> うち横断中 3人(+1) 自転車 0人(-2), 二輪車 1人(+1)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 7人 うち <b>シートベルト非着用 1人(14.3%)</b> , 着用 6人(85.7%) 非着用1人中、1人(100.0%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別は <b>4～6時 3人(+2)</b> , <b>10～12時(+1)</b> , <b>14～16時(+2)</b> , <b>22～24時(+2)</b> 各2人 ◇ 昼間 6人(+4) 構成率 50.0%, 夜間 6人(+1) 構成率 50.0%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 3人(+1), うち横断中 3人(+1) ◇ 車両相互 5人(+3), うち出会い頭 3人(+3) ◇ 車両単独 4人(+2), うち工作物 3人(+1) ◇ 列車 0人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ <b>50歳代(+2), 60歳代(+2), 70歳代(+2) 各3人 構成率 各25.0%</b> ◇ <b>高齢者 7人(+2) 構成率 58.3%</b> , 青少年 0人(±0)
特記事項	○ 令和7年1月中の死亡事故(発生件数12件、死者数12人)の特徴 ・高齢者の死者が7人 ・交差点での事故が6件 ・県央地域での事故が6件(水戸市3件, ひたちなか市2件, 那珂市1件) ・1/13～1/19 県央地域に交通死亡事故多発警報発令

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ( )内は前年比